

試験研究(中間)評価整理表(案)

部 会 名 林業部会
主 務 課 森林計画課

No.	施策目標	研究課題名	試験研究機関名	試験研究期間		予算額 全体予算 (千円)	具体的評価項目			1次評価	部局コメント	最終評価	外部評価委員からの意見等
				始期	終期		評価時までの進捗状況	内外の状況変化	成果の見通し				
1	林業・木材産業の振興	クロモジの持続的利用技術の実用化に関する研究	林業研究センター	R6	R8	7,133	B	B	B	B	有用広葉樹のクロモジは需要の拡大が期待され、南会津地域からの要望も継続してある。クロモジ資源についても持続可能な採取が求められており普及が期待できることから、来年度も継続されるべきである。	B	・複数の個体を用いて統計的に差の有無を評価すべきである。採取部位とサイクルの関係図は興味深い。採取個体の枝は残存量によって再生量や年数に違いが出ると考えられる。 ・採取サイズ及び回数と全体の精油量の関係について試験を行って、現地で活用できる試験成果を取りまとめて欲しい。
2	活力と魅力ある農産漁村の創生	ドローン空撮画像を用いたナラ枯れ被害木の早期発見手法の開発	林業研究センター	R6	R8	1,461	B	B	B	B	計画のとおり試験研究が進捗し、ナラ枯れ被害を省力的に把握可能となることが期待される。早期防除への利活用も期待されるため、継続して試験研究を行うべきである。	B	・枯死木発生個所把握手法をもとに、ナラ枯れの経年的な拡大速度の算出や発生エリアの変遷、発生地・非発生地の樹種構成の解析を踏まえ、将来予測に関する研究・手法開発につなげてもらいたい。 ・被害概況を把握することで、周辺森林の予防や施業・木材利用の計画策定に資することができるよう試験成果を取りまとめてほしい。 ・これまでの成果を踏まえ、今後の被害拡大予測に向けた手法開発ができないか検討してほしい。(可能となれば罹患前に伐採し材の有効利用が検討できる。)
3	県産農林水産物の競争力を強化するための、「ふくしま」ならではの価値向上に資する品種開発の推進	食用きのこ類の優良品種選抜	林業研究センター	R5	R9	11,071	B	B	B	B	概ね計画のとおり進捗しており今後の交配等により選抜が期待される。また、今後の旨みや健康関与成分分析により魅力ある品種の選抜が期待される。	B	・ナメコに関して特定の品質を有する株の選抜について凍結保存菌株にて進捗がみられたが、収量に関しても引き続き研究成果を注視したい。また、他のキノコ類についても進展を期待したい。 ・生産者と消費者ともに喜ばれるオリジナル品種が開発されるよう期待する。 ・凍結保存株から選抜した系統について、今後再現性の確認や栄養成分の分析が行われる計画だが、加えて他にない特徴(大きさ、高温に強いなど)が確認されることを期待する。

試験研究(事後)評価整理表(案)

部 会 名 林業部会
主 務 課 森林計画課

No.	施策目標	研究課題名	試験研究機関名	試験研究期間		予算額 全体予算 (千円)	具体的評価項目				1次評価	部局コメント	最終評価	外部評価委員からの意見等
				始期	終期		当初の研究計画との相違	研究目的の達成度	研究成果の活用	研究実施時の問題点等				
1	新時代に対応した活力ある産業の育成(研究開発の促進)	キリ栽培省力化に関する研究	林業研究センター	R2	R6	11,142	A	A	A		A	小型化した玉植苗は生産や定植に係る労務負担の軽減に役立つことから、研究成果は、当初の目的を十分に達成したと判断される。	A	・今後も研究成果を積み上げ、新規生産者が不自由なく始められるようなマニュアルを作成することを目指してもらいたい。 ・分かりやすく説得力のある普及指導に向けて、省力化・低コスト化を見える化してほしい。 ・植栽から収穫までの手入れの軽減方法については未達成であり、A評価とするならば、記述内容を付加すべき。